

ベンチャー監査役の会 × ないかんMeetup

第1回 札幌会

アンビシャスクラブ共催

対象者 経営者 取締役 監査役 内部監査 学生（起業に興味がある方）



開催日：2026年 7月 29日（水）

共催 アンビシャスクラブ

タイムテーブル

14:00-14:15	■ 代表理事挨拶、スポンサー紹介、オブザーバー紹介
14:20-15:50	■ 第1部 経営者対談
16:10-17:40	■ 第2部 座談会
18:30-	■ 懇親会

懇親会（1次会）：参加費3,000円を頂戴いたします。学生の方は無料でご参加いただけます。

懇親会（2次会）：費用は各自のご負担となります。

開催場所

会場 ■ 札幌証券取引所 2階会議室
住所 ■ 〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西5丁目14番1号
最寄駅 ■ 地下鉄南北線・東西線・東豊線「大通」駅1番出口（昭和ビル）から徒歩2分

申込方法

常勤監査役、内部監査担当者以外の方（ただし事業会社の方および学生に限る）も参加可能です。

右のQRコードからお申し込みください。



こちらから
出欠の登録をお願いいたします

共催



後援



ベンチャー監査役の会 スポンサー（五十音順）



ないかんMeetup スポンサー



主催者情報

主催

一般社団法人
ベンチャー監査役協会
一般社団法人ベンチャー監査役協会

内部監査室の会
ないかんMeetup
一般社団法人ないかんMeetup

運営
委託

NEXTユニコンを探そう航海へ
Marco Polo LLC.
マルコ・ポーロ合同会社



ベンチャー監査役の会 運営事務局

マルコ・ポーロ合同会社
URL：https://marcopolo.work/
黒坂 ☎ 090-3062-8467
✉ kurosaka@marcopolo.work

ないかんMeetup 運営事務局

マルコ・ポーロ合同会社
URL：https://marcopolo.work/
黒坂 ☎ 090-3062-8467
磯部・黒坂 ✉ info@naikan-mup.com

起業・成長・上場への挑戦 リクルート出身経営者が語る成長企業のリアル

本対談では、札幌証券取引所上場企業である株式会社北の達人コーポレーション代表取締役社長 木下勝寿氏と、成長企業である株式会社大都代表取締役 山田岳人氏をお迎えし、起業・成長・上場をテーマに経営者の実体験を語っていただきます。

両氏は共にリクルート出身の経営者であり、同じ企業文化の中でビジネス経験を積みながら、それぞれ異なる道を歩み、経営者として企業成長を実現してきました。株式会社北の達人コーポレーションは北海道を拠点とする企業として事業を拡大し、札幌証券取引所上場企業として成長を続けてきました。一方、株式会社大都はベンチャー企業として事業成長を実現し、IPOを目指してガバナンス体制を整備してきた企業です。

本対談では、なぜ起業という道を選んだのか、成長企業を率いる経営者としての挑戦、上場を目指す経営者としての考え方、成長企業経営の魅力と現実について、経営者自身の経験をもとに語っていただきます。

北海道地域においては、起業や上場を志す経営者の層を厚くしていくことが重要であると考えられます。本対談を通じて、起業は挑戦する価値のある選択肢であること、ベンチャー企業経営には大きな可能性があること、上場企業経営者を目指すことの意義を参加者に感じていただくことを目的としております。

株式会社北の達人コーポレーション

北の達人
KITANO TATSUJIN
代表取締役社長
きのした かつひさ
木下 勝寿 氏



1968年神戸市生まれ。株式会社リクルート勤務後、北海道発のD2C企業として同社を創業。独自のWEBマーケティング戦略により高収益体質を確立し、2012年札幌証券取引所新興市場「アンビシャス」、2013年札幌証券取引所本則市場（通常市場）、2014年東京証券取引所（東証）二部、2015年東証一部（現プライム市場）と史上初の4年連続上場。2017年時価総額1,000億円、株価上昇率日本一を達成。経営者・メーカーとして講演活動も多く、実践的なマーケティング論や経営手法に定評がある。著書に『売上最小化、利益最大化の法則』など。

株式会社大都

DAITO
代表取締役
やまだ たかひと
山田 岳人（ジャック）氏



1969年11月生まれ。石川県出身。大学卒業後、リクルートに入社。6年間の人材採用の営業を経て1937年創業の総合金物工具商社、大都に入社。2002年にEC事業を立ち上げる。2011年、代表取締役就任。2014年、リアル店舗「DIY FACTORY OSAKA」をオープン。（社）日本DIY協会が認定する「DIYアドバイザー」の資格を持つ。

第2部：座談会

16:10~17:40

経営者の決断、そしてその時監査役は IPO断念とM&Aをめぐる取締役会のリアル

今回のベンチャー監査役の会では、株式会社大都における「IPO断念とカインズグループ入り」という重要な経営判断をテーマに座談会を開催します。

株式会社大都はVC（グロービス等）から出資を受け、IPOを目指してガバナンス体制を整備し、監査役会設置会社として成長してきました。しかし2025年12月、IPOではなくカインズグループ入りを選択しました。この意思決定は会社の将来、従業員、株主、経営体制に関わる重大な決断でした。特に注目したいのは、「創業者ではない後継ぎ社長による会社売却の意思決定」という点です。山田岳人氏は創業オーナーではなく、結婚を機に入社し現在社長として経営を担っています。後継ぎ社長としてIPOを手放しグループ入りを決断するまでには多くの葛藤がありました。また、カインズグループ入りによりIPOを前提に構築されたガバナンス体制は見直され、監査役会は解散となりました。これに伴い、常勤監査役 岩崎智之氏、社外監査役（非常勤）黒坂卓司氏は2026年1月5日付で退任しています。

取締役会ではどのような議論が行われたのか。経営者は何を守ろうとしたのか。そして監査役はどのように向き合ったのか。当事者だからこそ語れる意思決定のリアルを共有します。IPOかM&Aかという選択に直面するベンチャー企業にとって、ガバナンスの本質を考える機会となるはず です。

登壇者

株式会社大都 DAITO 代表取締役 **山田 岳人（ジャック）氏** ※プロフィールは第一部参照

株式会社大都 DAITO 元常勤監査役 **岩崎 智之（ロック）氏**（2026年1月5日退任）



1983年1月生まれ。東京都出身。大学卒業後、みずほ銀行に入行。既存先を担当しつつ、IPO展望のベンチャー企業支援に従事。2019年、不動産及び米穀卸売業を主業とする家業、銭屋米穀(株)に入社、専務取締役就任。2022年、(株)大都常勤監査役就任。2026年、カインズグループ入りに伴い、常勤監査役退任、内部監査室長に就任。同職務の他、ベンチャー企業の事業戦略、資金調達のサポートを実施。

株式会社大都 DAITO 元内部監査室長 **川嶋麻友美（ニコル）氏**



1992年生まれ。奈良県出身。大学卒業後、新卒2期生として株式会社大都に入社。営業職を経て、BIツールを活用したデータ分析やシステム開発に従事。商品管理システム「マカロン」の開発では中心メンバーとして指揮を執る。ネット販売事業部のリーダーを歴任後、2022年より内部監査担当に就任。

ファシリテーター



一般社団法人ベンチャー監査役協会 

一般社団法人ないかんMeetup 

代表理事 **黒坂 卓司（マルコ）氏** 株式会社大都 元社外監査役 [非常勤] / 2026年1月5日退任

1998年に都市銀行系列の信託銀行に入社。23年半の銀行員生活の大半をベンチャー企業のIPOコンサルティング業務（専門は、資本政策、コーポレートガバナンス、会社法）に従事。2021年に退職し、IPOコンサルを主業とするマルコ・ポーロ合同会社を設立。独立時点で直近10年以内にIPOを実現した関西企業への関与率は7割に迫る。2022年に一般社団法人ベンチャー監査役協会を設立し、代表理事に就任。ベンチャー企業のガバナンス強化に日々向き合っている。2024年に一般社団法人ないかんMeetupを設立し、代表理事に就任。活動領域を内部監査にも広げている。また、上場会社及びIPO準備会社の社外役員、宝印刷株式会社他複数企業の顧問を務めている。